

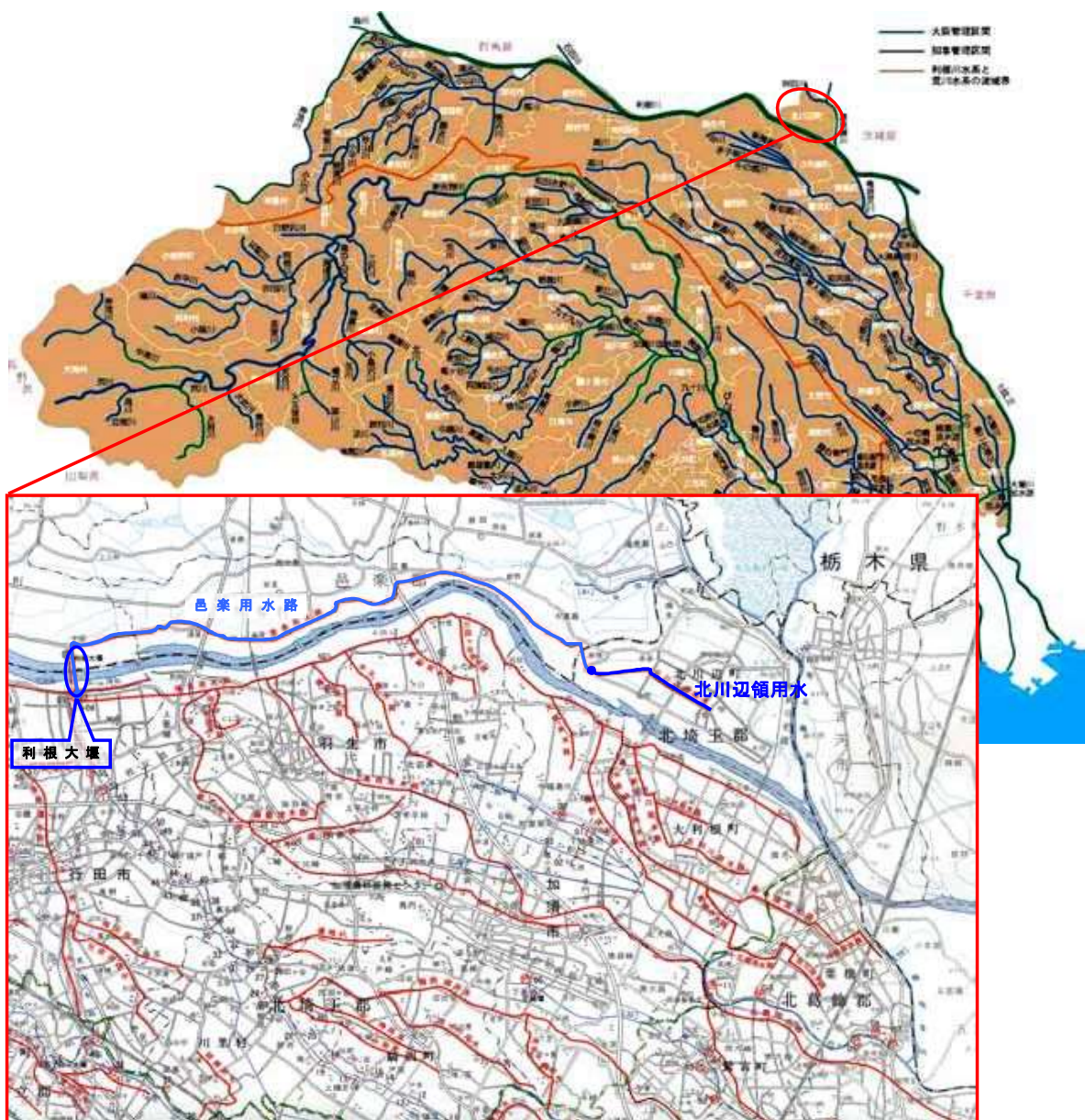
【 北 川 辺 領 用 水 】

管 理 者	(独)水資源機構 埼玉県北川辺領土地改良区	受益地域	北川辺町
-------	--------------------------	------	------

用 水 の 変 遷

利根川の瀬替え以降、北川辺領は渡良瀬川、谷田川及び旧谷田川の堤防に囲まれた輪中となり、水害の常習地域であった。用水の創設年代は不詳であるが、一説によると寛政年中に古利根川の水によりかんがいしていたとある。明治36年に木造の飯積樋管が利根川に築造されたが、用水不足や老朽化等に伴い県営排水幹線改良事業北川辺領地区の実施(S5-8)にて、樋管を煉瓦作りに改築、幹線用水である飯積用水路を全線改修、柳生用水路の新設、駒場、高台用水、犬走用水の整備を行った。戦後、利根川の流心変動が起こり取水に支障を来したため、県営かんがい排水事業北川辺領地区(S24~37)により、頭首工、導水路を新たに設け取水することになったが、この事業完了後まもなく、利根導水路建設事業(S38~44)により取水口を利根大堰と合口し、邑楽用水路を経て導水されることとなった。その後、県営かんがい排水事業北川辺領地区(S47~H5)の実施により、全区域パイプライン化が図られ管網が完成した。近年では、邑楽用水路が利根中央農業用水再編対策事業の実施(H4~15)にて整備され現在に至る。

用 水 位 置 図



用水施設写真（その１）

利根大堰・須加樋管



行田市須加地先

須加沈砂池・大分水工



行田市須加地先

邑楽揚水機場



群馬県邑楽郡千代田町上中森地先

邑楽用水路（利根加用水合流）



群馬県邑楽郡千代田町上中森地先

邑楽用水路



群馬県邑楽郡千代田町下中森地先

邑楽用水路最末端



北川辺町飯積地先

用水施設写真（その2）

北川辺領用水路



北川辺町麦倉地先

北川辺領第1揚水機場



北川辺町麦倉地先

北川辺領用水路最末端



北川辺町麦倉地先

北川辺領用水路から高台排水路へ注水



北川辺町麦倉地先

高台排水路



北川辺町麦倉地先

埼玉県北川辺領土地改良区



北川辺町伊賀袋地先